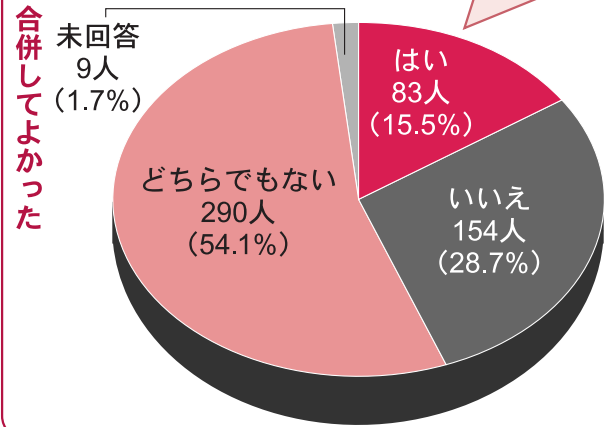
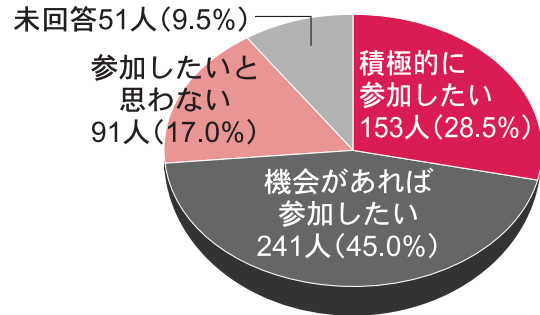


今の暮らしの状況や感じていること、また、住民協働のまちづくりについて、当てはまるものを選んでもらいました。

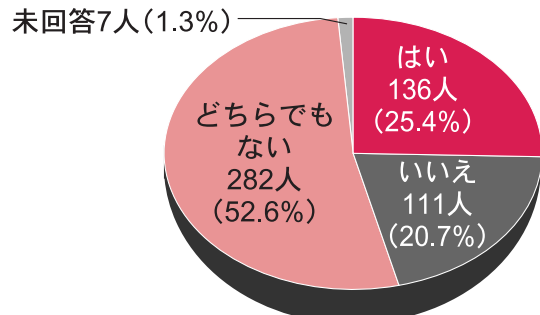
【「はい」と回答した方の地区別内訳】  
 深浦地区(風合瀬～舳作) 46人 18.1%  
 岩崎地区(沢辺～大間越) 15人 11.7%  
 大戸瀬地区(岩坂～晴山) 20人 13.7%  
 (地区未記入 2人)



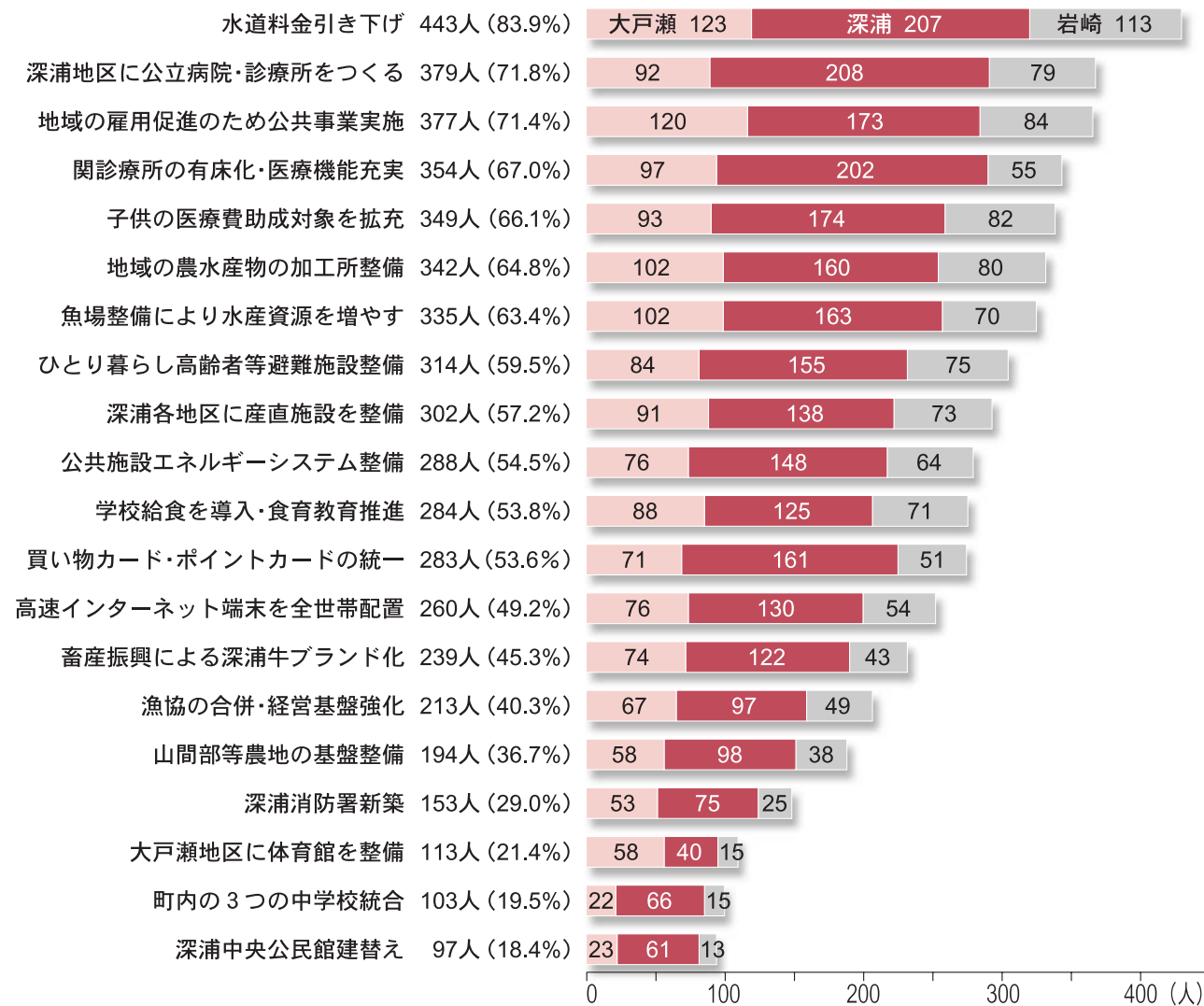
住民協働のまちづくりに



役場の対応が良くなった



新たなまちづくりの取り組み項目(案)を5段階評価(「ぜひ取り組むべき」「取り組むべき」「どちらでもない」「あまり望まない」「取り組むべきでない」)してもらい、支持数(「ぜひ取り組むべき」と「取り組むべき」の合計)の多い順にグラフ化しました。(棒グラフ内部には地区における支持数を表しました。なお、地区の記載がないものは集計から除いています。標本数528人(深浦254、岩崎128、大戸瀬146))



※詳細については、後日町ホームページに掲載する予定です。

# まちづくり住民アンケートの結果を紹介します

町では、「第1次総合計画(後期)」(平成22～26年度)の策定にあたり、より多くの方々のご意見を反映するため、15歳以上の住民1,000人を対象とした「まちづくり住民アンケート」を実施いたしました。この度、調査結果がまとまりましたので、その一部をご紹介します。みなさんから寄せられたご意見・ご指摘を今後の取り組みに生かしてまいります。

【調査概要】 ①対象：町内在住の15歳以上1,000人 ②抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出  
 ③回収率：53.6% (深浦地区55.7%、岩崎地区53.3%、大戸瀬地区48.0%)  
 (※比率は小数点以下2位を四捨五入して算出したため合計が100にならない場合があります)

町の現状や施策に関し、どの程度満足しているか(①満足度)、またそれに対する町の取り組みの重要性(②重要度)はどの程度かについて、選んでもらいました。42項目のうち、満足度(「満足」と「やや満足」の合計の割合)が一番低かったのが「安心して働ける場が確保されている」で、0.7%、次いで「担い手が育ち、産業が活性化している」の2.6%となっています。また、重要度(「とても重要」と「重要」の合計の割合)が一番高かったのが「安心して働ける場が確保されている」で、88.8%、次いで「身近なところで適切な医療を受けられる」の83.8%となっています。

